

仕様書

(採取方法)

第1条 水質検査等における採取は発注者側によるものとし、検体は東伯浄化センター及び赤碕浄化センターにおいて受け渡すものとする。

(検査項目)

第2条 検査項目は、以下のとおりとする。農業集落排水施設の放流水検査については1回目の試験を4月に行なうこととする。

1 公共下水道処理施設水質試験

- | | |
|-------------------|------|
| ・ 流入水PH値外2項目測定 | 2回/月 |
| ・ 放流水PH値外8項目測定 | 2回/月 |
| ・ 銅含有量外34項目 | 2回/年 |
| ・ COD測定 | 2回/年 |
| ・ 脱水汚泥含水率測定 | 2回/年 |
| ・ 活性汚泥測定（各処理場2箇所） | 2回/月 |

2 東伯浄化センター臭気測定

- | | |
|----------------|------|
| ・ 二硫化メチル外4項目測定 | 4回/年 |
|----------------|------|

3 農業集落排水処理施設水質試験

- | | |
|----------------|------|
| ・ 放流水PH値外2項目測定 | 4回/年 |
| ・ 大腸菌群数測定 | 2回/年 |

(完成期日)

第3条 完成期日は、令和6年3月31日とする。

(その他)

第4条 検査日程は、発注者と協議し適切な頻度で検査を行うものとする。
また、試験を行う際には、処理場管理業者と協議を行い、汚水処理の支障とならないように留意する。